



富山県SDGs宣言実施状況報告書



2026年 04月 20日
キタノ製作グループ
代表取締役社長 北野 潤一

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】主力の医薬容器・ライフケア製品において、健康で快適な暮らしに必要なとされる製品を開発・製造し、品質の維持・向上に努めながら、安心・安全な製品をお客様に提供することで、社会・地域に貢献します。</p> <p>【実施状況】 ・トップシェアである医薬容器(傾斜塗布容器)やライフケア製品(二色歯ブラシ)を開発・製造することで、健康で快適な暮らしに寄与 GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制とISO9001やISO14001を維持することで、安心・安全な製品をお客様に提供 ISO9001は、2025年12月入善工場、2025年10月・2026年3月八尾工場・富山工場で審査完了 ISO14001は、2025年6月入善工場、2025年7月八尾工場で審査完了</p>
2	<p>【目標】社員が健康で働きやすい安心・安全な職場環境づくりに努めます。</p> <p>【実施状況】 ・GMP(適正製造規範)に準拠した生産体制のもと、クリーンで冷暖房設備が完備した働きやすい職場環境を維持 ・ワークライフバランスの推進により、1人あたり所定外労働時間は約2.4H/月(-15%減)、有給休暇取得日数は13.9日/年(7%増) ・とやま健康企業宣言をし、銀賞認定(2025年6月)を受ける ・健康診断に関する福利厚生充実を図る ・元気とやま子育て応援企業登録(2025年7月)</p>
3	<p>【目標】CO2削減につながる省エネや再生可能エネルギーの活用等の取組みを推進し、事業活動を通して、人々の生活環境の保護、環境負荷の低減に努めます。</p> <p>【実施状況】 ・再生可能エネルギーの活用については太陽光発電施設による売電にて貢献 ・原単位の電力使用量は昨年度を維持 ・プラスチックの廃棄物の削減への取組は継続、廃棄率は昨年度を維持 ・業務文書、記録類の電子媒体による管理の推進によりペーパーレス化進む ・バイオフィルム、バイオインクを使用した製品の商品化に向け準備中 ・リターンが難しいプラスチック端材を別製品へ生産還元し使用開始 ・樹脂の使用量削減を目的とした軽量化ボトルを商品化開始</p>